

8 . 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位 : 百万円)

項 目	当四半期連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
経常収益	1,232,922
経常利益	39,658
四半期純剰余	29,317
総資産額	32,415,062

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結される子会社及び子法人等社数	3 社
持分法適用非連結子会社及び子法人等社数	0 社
持分法適用関連法人等社数	1 1 社

期中における重要な子会社等の異動について
(連結財務諸表の作成方針) をご参照ください。

(3) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	平成20年度第1四半期末 (平成20年6月30日現在)		平成19年度末要約貸借対照表 (平成20年3月31日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)					
現金及び預貯金		269,375	0.8	208,107	0.7
コ－ル口－ン		189,060	0.6	226,860	0.7
債券貸借取引支払保証金		41,784	0.1	47,273	0.1
買入金銭債権		234,319	0.7	316,767	1.0
商品有価証券		29,723	0.1	46,663	0.1
金銭の信託		27,391	0.1	25,223	0.1
有価証券		25,328,112	78.1	24,368,043	76.3
貸付金		4,523,672	14.0	4,647,912	14.6
有形固定資産		1,233,008	3.8	1,239,249	3.9
無形固定資産		103,667	0.3	102,029	0.3
再保険		629	0.0	123	0.0
その他の資産		351,557	1.1	546,964	1.7
繰延税金資産		79,596	0.2	163,962	0.5
支払承諾見返		18,144	0.1	18,835	0.1
貸倒引当金		11,025	0.0	12,351	0.0
投資損失引当金		3,955	0.0	3,955	0.0
資産の部合計		32,415,062	100.0	31,941,710	100.0
(負債の部)					
保険契約準備金		28,657,175	88.4	28,350,278	88.8
支払準備金		156,678		156,722	
責任準備金		28,091,994		27,840,017	
社員配当準備金		408,503		353,538	
再保険		516	0.0	546	0.0
その他の負債		53,195	0.2	50,080	0.2
退職給付引当金		1,119,123	3.5	1,103,766	3.5
役員退職慰労引当金		488,276	1.5	482,321	1.5
時効保険金等払戻引当金		1,152	0.0	1,200	0.0
価格変動準備金		1,000	0.0	1,000	0.0
繰延税金負債		224,960	0.7	221,458	0.7
再評価に係る繰延税金負債		4	0.0	204	0.0
支払承諾		125,744	0.4	126,001	0.4
負債の部合計		18,144	0.1	18,835	0.1
		30,689,295	94.7	30,355,694	95.0
(純資産の部)					
基金償却積立金		120,000	0.4	120,000	0.4
再評価積立金		300,000	0.9	300,000	0.9
連結剰余金		248	0.0	248	0.0
基金等合計		206,650	0.6	269,339	0.8
その他有価証券評価差額金		626,899	1.9	689,587	2.2
土地再評価差額金		1,161,409	3.6	957,565	3.0
為替換算調整勘定		61,954	0.2	61,500	0.2
評価・換算差額等合計		634	0.0	553	0.0
少数株主持分		1,098,821	3.4	895,510	2.8
		46	0.0	917	0.0
純資産の部合計		1,725,766	5.3	1,586,016	5.0
負債及び純資産の部合計		32,415,062	100.0	31,941,710	100.0

(4)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	平成20年度第1四半期 〔平成20年4月1日から 平成20年6月30日まで〕	
		金額	百分比
経 常 収 益		1,232,922	100.0
保 険 料 等 収 入		831,231	
資 産 運 用 収 益		334,514	
(うち利息及び配当金等収入)	(186,820)	
(うち金銭の信託運用益)	(2,087)	
(うち有価証券売却益)	(70,122)	
(うち特別勘定資産運用益)	(67,805)	
そ の 他 経 常 収 益		67,175	
経 常 費 用		1,193,264	96.8
保 険 金 等 支 払 金		622,722	
(うち保 険 金)	(225,593)	
(うち年 金)	(86,746)	
(うち給 付 金)	(128,344)	
(うち解約返戻金)	(156,859)	
(うちその他返戻金等)	(25,178)	
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		255,569	
責 任 準 備 金 繰 入 額		252,808	
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		2,761	
資 産 運 用 費 用		98,394	
(うち支 払 利 息)	(2,576)	
(うち商品有価証券運用損)	(28)	
(うち有価証券売却損)	(53,103)	
(うち有価証券評価損)	(6,467)	
(うち金融派生商品費用)	(9,588)	
事 業 費 用		109,420	
そ の 他 経 常 費 用		107,157	
経 常 利 益		39,658	3.2
特 別 利 益		1,963	0.2
固 定 資 産 等 処 分 益		659	
償 却 債 権 取 立 益		8	
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		1,294	
そ の 他 特 別 利 益		0	
特 別 損 失		4,440	0.4
固 定 資 産 等 処 分 損 失		217	
減 損 損 失		714	
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		3,502	
そ の 他 特 別 損 失		6	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		37,180	3.0
法 人 税 及 び 住 民 税 等		38,986	3.2
法 人 税 等 調 整 額		31,125	2.5
少 数 株 主 利 益		1	0.0
四 半 期 純 剰 余		29,317	2.4

(5) (要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	平成20年度第1四半期 〔平成20年4月1日から 平成20年6月30日まで〕
科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純剰余	37,180
減価償却費	7,347
減損損失	714
支払備金の増加額(減少額)	42
責任準備金の増加額(減少額)	252,808
社員配当準備金積立利息繰入額	2,761
貸倒引当金の増加額(減少額)	1,295
償却債権取立益	8
貸付金償却	6
退職給付引当金の増加額(減少額)	5,981
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)	27
価格変動準備金の増加額(減少額)	3,502
利息及び配当金等収入	186,820
有価証券関係損益(益)	85,617
支払利息	2,576
有形固定資産関係損益(益)	441
商品有価証券の増加額	16,939
その他	16,239
小計	39,325
利息及び配当金等の受取額	202,104
利息の支払額	868
社員配当金の支払額	37,023
その他	30,951
法人税等の支払額	62,664
営業活動によるキャッシュ・フロー	109,921
投資活動によるキャッシュ・フロー	
買入金銭債権の取得による支出	6,100
買入金銭債権の売却・償還による収入	43,563
有価証券の取得による支出	4,922,816
有価証券の売却・償還による収入	4,540,777
貸付けによる支出	115,678
貸付金の回収による収入	239,283
その他	106,295
小計	114,675
(+)	(4,753)
有形固定資産の取得による支出	985
有形固定資産の売却による収入	1,432
その他	6,903
投資活動によるキャッシュ・フロー	121,131
財務活動によるキャッシュ・フロー	
ファイナンス・リース債務の返済による支出	10
その他	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	13
現金及び現金同等物に係る換算差額	289
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	11,513
現金及び現金同等物期首残高	479,951
連結範囲変動に伴う現金及び現金同等物の増加額(減少額)	6,799
現金及び現金同等物第1四半期連結会計期間末残高	461,638

注記事項

(連結財務諸表の作成方針)

平成20年度第1四半期

1. 連結の範囲に関する事項

連結の範囲から除外された会社 6社

会社の名称および連結除外の理由

第一ライフ・インターナショナル(U.K.) (株)

第一生命カードサービス(株)

第一ライフ・インターナショナル(香港)(株)

第一ライフ・インターナショナル(U.S.A.) (株)

(株)第一生命経済研究所

(株)第一生命ウェルライフサポート

質的および量的重要性の観点から、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

新たに持分法適用会社となった会社 1社

会社の名称および理由

D I A Mシンガポール(株)

D I A Mシンガポール(株)は関連法人等であるD I A Mアセットマネジメント(株)が平成20年4月に設立したことにより、当第1四半期連結会計期間より持分法適用会社としております。

(連結貸借対照表および連結基金等変動計算書関係)

平成20年度第1四半期末

- 1 「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 平成19年3月30日)および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号 平成19年3月30日)を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引(少額リース取引を除く)については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。
また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。
なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。
この結果、従来の方法によった場合に比べ、リース資産が有形固定資産に202百万円計上されており、リース債務がその他負債に202百万円計上されております。なお、経常利益、税金等調整前四半期純剰余への影響はありません。
- 2 従来、営業用不動産および動産にかかる固定資産税および都市計画税は、賦課決定日に賦課決定額全額を費用処理しておりましたが、当連結会計年度から四半期開示が求められることを機に、より適正な期間損益計算を行うため、当第1四半期連結会計期間に対応する金額を費用処理しております。この結果、従来の方法によった場合に比べ、その他経常費用は2,511百万円減少し、経常利益および税金等調整前四半期純剰余は2,511百万円増加しております。
- 3 法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。
繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測等を利用する方法によっております。
- 4 「破綻先」、「実質破綻先」および現状、経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権以外の債権に対する貸倒引当金については、当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して算定しております。
- 5 有形固定資産の減価償却の方法は、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。
有形固定資産の減価償却累計額は、610,529百万円であります。
- 6 当第1四半期連結貸借対照表は、前連結会計年度の剰余金処分案(7月1日開催の総代会にて承認済み)が当第1四半期連結会計期間末に承認されたものとみなして作成しております。
- 7 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の当第1四半期連結貸借対照表価額は、747,971百万円であります。
- 8 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

前連結会計年度末現在高	353,538百万円
前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額	89,227百万円
当第1四半期連結会計期間社員配当金支払額	37,023百万円
利息による増加等	2,761百万円
当第1四半期連結会計期間末現在高	408,503百万円
- 9 担保に供されている資産の額は、有価証券661,321百万円、預貯金86百万円であります。また、担保付き債務の額は623,741百万円であります。
なお、上記には、現金担保付有価証券貸借取引により差し入れた有価証券626,964百万円および受入担保金623,708百万円をそれぞれ含んでいます。
- 10 当社は、当第1四半期連結会計期間より連結範囲の見直しを行いました。この結果、当第1四半期連結会計期間において、連結剰余金が904百万円減少しております。

(連結損益計算書関係)

平成20年度第1四半期

- 1 一部の連結される子会社および子法人等の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

平成20年度第1四半期

- 1 当第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書における「現金及び現金同等物」の範囲は、当第1四半期連結貸借対照表上の「現金及び預貯金」、「コールローン」、「買入金銭債権」のうち商業・ペーパー、「有価証券」のうちMMF、および「其他負債」のうち当座借越(負の現金同等物)であります。
- 2 現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高と当第1四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預貯金	269,375	百万円
コールローン	189,060	"
有価証券のうちMMF	3,203	"
現金及び現金同等物	461,638	"

(6) 子会社等である保険会社の保険金等の支払能力の充実の状況
(ソルベンシー・マージン比率)

・第一フロンティア生命保険株式会社

(単位：百万円)

項目	平成20年度 第1四半期会計期間末	平成19年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	40,211	41,036
資本金等	29,780	35,701
価格変動準備金	7	5
危険準備金	1,712	879
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	11	226
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	8,699	4,223
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2} + (R_2+R_3+R_7)^2 + R_4$ (B)	6,398	3,978
保険リスク相当額 R ₁	-	-
予定利率リスク相当額 R ₂	0	0
資産運用リスク相当額 R ₃	339	302
経営管理リスク相当額 R ₄	186	115
最低保証リスク相当額 R ₇	5,872	3,559
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	-	-
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,256.8%	2,063.0%

(注) 1. 平成19年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条、及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

平成20年度第1四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

(7) セグメント情報

当社並びに連結される子会社及び子法人等は、生命保険事業以外にコンピューターシステム開発、ソフトウェア開発等の事業を営んでいますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。